

記 入 要 項

1. 履歴書

- (1) 履歴書は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が運営する JREC-INPortal にユーザー登録の上、JREC-INPortal 作成様式を使用して作成してください。
- (2) 学歴は、高等学校・高等専門学校卒業以降（研究生等を含む。）を順に記入してください。
- (3) 職歴は、年月日の古い順に所属機関、職名を記入してください。（教歴の場合は、担当科目も記入）
- (4) 学位に関する事項は、学位記番号も記入願います。

2. 業績リスト（第1号様式）

(1) 著書、論文

著書、論文等については、査読のある学術雑誌と国際会議プロシーディングスを、新しい論文から順に番号を付して記載して下さい。論文は全著者名（応募者は太字アンダーライン）、論文名、雑誌名（国際会議名）、巻号（西暦）、（学会の場合は開催期間）（雑誌に IF が付いている場合）インパクトファクターの順に記載して下さい。

（記入例）

1. 佐藤太郎, 伊藤正, 菅原花子, **高専太郎**, XXXX を用いた〇〇〇〇における▲▲評価, 〇〇ジャーナル, Vol.28, No.4, (2021), pp.179-184. (IF=179.184)
2. J.F. Torres, D. Henry, T. Sato and **T. Kosen**, Bifurcation Analysis of Steady Natural Convection in a Tilted Cubical Cavity with Adiabatic Sidewalls, Journal of Fluid Mechanics, Vol.756, (2020), pp.650-688. (IF=2.294)

(2) 一般講演等

査読なし論文、紀要、学会講演論文等を記載して下さい。

（記入例）

1. **高専太郎**, 熱力学モデルによる▲原子力発電所 x 号機高圧注水系 (HPCI) 挙動の推定, 日本〇〇学会第 xx 回学術講演会論文集, 2021 年 4 月 1 日~2 日
2. Y. Takahashi, J. Yamada, Y. Sato, A. Hachinohe, **T. Kosen**, Measurement of Density Field of Supersonic Flow Inside a Micro-Channel by Phase Shifting Interferometer, The 25th International Symposium on Transport Phenomena, New York, USA, 2018 年 11 月 5 日~7 日

(3) 受賞歴

受賞歴を新しい順に記載して下さい。

受賞名、受賞理由またはタイトル、授与機関、受賞年月日（西暦）、共同受賞者がいる場合はそれらの氏名の順に記載して下さい。

(記入例)

〇〇工業技術教育振興会賞、受賞タイトル、授与機関、受賞年月日 (共同受賞者がいる場合はその氏名)

(4) 競争的資金等の獲得実績

科研費、企業、省庁等からの外部資金、寄附金等の獲得実績を以下の記入例に従って記入してください。分担者となっている場合は、分担金額を記入してください。

(記入例)

種目 : (科研費) 基盤研究 C (代表)
課題名 : XXXX の研究
期間 : 2020/04~2023/03
交付金 : 交付金額 1,690 千円 (内間接経費 390 千円)

(5) その他

著書、招待講演、社会貢献活動、学会活動、特許出願など研究業績で特筆することがあれば記入してください。

3. 研究及び教育実践の業績 (著書・論文等の概要) (第2号様式)

(1) 選考に最適と思われる著書、論文等について、5編以内で作成してください。

(1編1葉とし、用紙の不足分は、コピー等で作成してください。)

(2) 整理番号は、第1号様式と一致させ、概要を1,000字以内でまとめてください。

(記入例)

氏名 : 高専 太郎
整理番号 : (2) - 1
タイトル : 熱力学モデルによる▲原子力発電所 x 号機高圧注水系 (HPCI) 挙動の推定